

会津坂下町史の 紹介3 近代・現代通史編のはなし その一



『会津坂下町史第3巻通史編Ⅲ近代・現代』

平成24年に発行した『会津坂下町史第3巻通史編Ⅲ近代・現代』は、監修者の吉村仁作先生（福島大学名誉教授）と、近代・現代部会の小松山六郎（野口英世記念会本部事務局長）・大内寛隆（元高等学校教諭）・古川利意（元高等学校教諭）・渡部昌二（喜多方高等学校教諭）・猪巻恵（喜多方高等学校教諭）の5氏（カッコ内はいずれも執筆当時）を

筆頭に総勢22名の方々によって執筆されました。

まず目次を決め、それぞれの項目に詳しい方に原稿を依頼しました。

引き受けてくださった方々は、先に発行した資料編2冊をはじめ町内外から提供いただいたたくさんの方の資料をもとに、懸命に調査し、原稿を書いてくださいました。

町にないけれど原稿を書くのに必要な資料は、所在を探し、出向いて集めることもしました。限られた時間の中、監修者・原稿執筆者・事務局が一体となり編さん作業にあたりました。

出来あがったこの通史編からは、戊辰戦争直後から現在までの会津坂下町の様子を知ることができます。わたしたちの町の歴史の本をぜひ手にとってみてください。身近なもののや場所の意外な歴史に、どきどきわくわくしながら読めると思います。

▼問い合わせ先

町史編さん室

☎ 83-3010 (代)

※『会津坂下町史第3巻

通史編Ⅲ近代・現代』

(一冊5000円)を販売しています。



昭和22年5月5日舟渡青年文化祭慰安演芸大会 (古川利意氏提供)



戦時中の金属供出(坂下国民学校校庭) (佐藤聰氏提供)

五浪美術記念館より

10月は館内整理のため休館しています。
11月15日(土)から『バンビィ美術展』を開催します。
町内の子どもの作品展です。
ぜひ、ご覧ください！

※■は休館日です。

▼問い合わせ先 教育課 社会文化班 ☎ 83-3010

11月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

ばんげの味が育てる その58 おいしい楽しい健やかライフ



～会津坂下町食育推進会議の平成26年度のテーマは減塩です～

知っていますか？

～当町の総医療費No.1は循環器疾患です～

循環器疾患というと、不整脈、狭心症、心筋梗塞…などがありますが、一番身近なものは高血圧ではないでしょうか？

高血圧をはじめとする生活習慣病の治療のために医師から「減塩」を指示される人が増えています。

なぜ減塩なの？

～塩分を1g減らすと下がる血圧は1mmHg～

高塩分の食事をとり続けてきた人のほうが、塩分が低い食事を続けてきた人よりも、年を重ねたときに血圧が高くなりやすいのです。

食塩摂取量 (g/日) が多い都道府県ランキング (H18～22平均値)

	県名	摂取量平均
第1位	山梨県	13.3
第2位	青森県	13.0
第3位	福島県	13.0

男性 (20歳以上)

	県名	摂取量平均
第1位	山梨県	11.2
第2位	福島県	11.0
第3位	茨城県	10.9

女性 (20歳以上)

1日の食塩摂取目安量	
男性	9g未満
女性	7.5g未満
高血圧予防	6g未満

出典：国民健康・栄養調査 (厚生労働省)

※平成24年の調査では、男性が8位で12.1g、女性が13位で9.9gとなりましたが、目標値に比べ2g以上も多くなっています。

食育講演会「美味しく食生活改善～減塩だけにまどわされない塩分対策～」

食育推進会議委員は26年度のテーマを「減塩」として取組みを実施しています。

9月2日にはオリエンタルジュノー株式会社、牟田富喜子氏を講師にお迎えし、講演会と調理講習会が開催されました。血圧を上げない食べ方や調理のコツをわかりやすくご講演頂き、大変好評でした。メニューの1つをご紹介します。



『栗ごはん』 (2人分) ※1人分321kcal

〈材料〉

米	1カップ	
栗 (皮つき)	100g	
A	水	220ml
	みりん	大さじ1/2
	塩	小さじ1/6
いり黒ゴマ	小さじ1/3	

〈作り方〉

- ①栗はたっぷりの熱湯を注ぎ、湯がさめるまでおいて皮を柔らかくする。渋皮ごとむいて、大きければ切り、水にさらす。
- ②米は炊く30分以上前に洗い、水気をきる。
- ③②とAを炊飯器の釜に入れ、底からひと混ぜして平らにならし、①の栗を水気をきって広げいれ、普通に炊く。
- ④炊き上がったたら全体を混ぜ、器に盛ってごまをふる。



認定農業者会より ～10月出荷予定の野菜～

きゅうり、トマト、インゲン、ブロッコリー、キャベツ、りんご、ぶどう、栗、米、そば

★10月19日は食育の日・家庭料理の日です★

【問い合わせ先】健康管理センター ☎83-1000





10月27日～11月9日は読書週間です

今年の標語は『めくる めぐる 本の世界』



読書週間はすべての世代の人たちに本を親しむきっかけをつくっていただきたいという考えに基づいた運動です。この機会に、読書する楽しみを感じてほしいと思います。

☆ 新しく入った図書の紹介 ☆

対象	本のタイトル	著者名	出版社
一般	おかげさまで生きる	矢作直樹 著	幻冬舎
一般	荒神	宮部みゆき 著	朝日新聞出版
絵本	おふろにいれて (せなけいこのえ・ほ・ん；8)	せなけいこ 作・絵	ポプラ社
絵本	かぜのでんわ	いもとようこ 作・絵	金の星社
児童	おばけのソッチとぞびぞびキャンディー	角野栄子 作	ポプラ社
児童	魔物の森のふしぎな夜 (シノダ！；4)	富安陽子 作	偕成社

ほかにも新着本がたくさんありますので、ぜひ図書室へお越しください。

絵本で 親子のふれあいを



中央公民館では、図書室にある絵本を利用して、お子さんに読み聞かせできる場所を月に1回開放しています。

お子さんとふれあいながら、絵本をとおして親子の楽しいひとときを過ごしてみたいはいかがでしょうか？

場 所：中央公民館和室
開 放 日：10月27日 (月)
開放時間：午前9時～正午

※上記時間内に、図書室にある絵本や紙芝居などを数十点和室に用意しておきますので、どなたでも自由にご利用ください。

図書室臨時休館のお知らせ



- ・10月25日 (土)～26日 (日) は福島県知事選挙のため図書室が使用できません。
 - ・11月6日 (木) は、工事による停電のため中央公民館は休館となりますので、図書室も終日休館します。
- ※返却も出来ません。

図書室開館時間 延長しています！

毎週木曜日、図書室の開館時間を2時間延長しています。どうぞご利用ください。

《毎週木曜日》

開館時間：午前8時30分～午後7時
その他の曜日の開館時間はこれまでどおり午前8時30分～午後5時までです。

蔵書点検に伴う 特別整理日のお知らせ



図書が無くなっていないかなど、図書室内の蔵書点検作業をするため、下記期間を特別整理日として臨時に休館させていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

特別整理日：11月10日 (月)
～12日 (水)

※上記期間中の返却図書につきましては、事務室にある返却ボックスをご利用ください。

【問い合わせ先】 中央公民館図書室 ☎83-3010 (定休日：毎月第2火曜日)

まちの話題



齋藤町長のスマイルトーク

「〇〇の秋」



10月に入り、気候も安定していて、何をするにも過ごしやすい季節になりました。この季節になると「〇〇の秋」とよく耳にしますが、皆さんは何を連想しますか？「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など様々な言葉がありますが、これらの言葉の由来をご存知でしょうか？

はっきりとした由来は特定できませんが、例えば「スポーツの秋」は、1964年の東京オリンピック開催を記念して体育の日が制定され、その頃から定着してきたと言われています。また、「芸術の秋」は絵画展や芸術祭が秋に行われることが多かったこと、「食欲の秋」は収穫の時期であり、1年の中で最も食料が豊富にあったことなどが一説としてあげられています。

町では、10月19日「いにしえ街道 マラソン大会」、11月3日（祝）「健康と産業と文化の祭典」、11月8日～9日「いにしえ街道新そば祭り」など、秋のイベントを盛大に開催いたしますので、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

そして、深まる秋に向け、皆さん独自の「〇〇の秋」を見つけてみませんか？

坂下中学校職場体験学習・ボランティア活動



9月10日～11日の2日間にわたり、坂下中学校の2年生10名が役場等を訪れ、職場体験学習を行いました。町の施設や文化財を巡り、町を知ることから始まり、いくつかの部署に分かれて、様々な仕事を体験しました。

防災無線の録音、本の受け入れ作業、観光地でのお客様案内、世界児童画展の展示作業、書類整理など、生徒たちは力仕事から地道な作業まで一生懸命行っていました。

閉会式では、楽しく体験できたという感想もあれば、つらい作業だったという声もありましたが、体験を通して役場を身近に感じていただけたようでした。

また、3年生によるカラスのファン清掃等のボランティア活動も行っていたら、町内がとても綺麗になりました！



坂下高校生就業体験

9月17日～19日の3日間にわたり、坂下高校の2年生2名が役場等でインターンシップ就業体験を行いました。

議会の傍聴、本の受け入れ作業、埋蔵文化財の整理作業、まちづくりワークショップ等を体験し、3日目に行われたワークショップでは高校生らしい豊かな発想で町の魅力を見事にPRしてくれました！





まちの話題

春日八郎記念公園 おもいで館 入館者50万人達成！



8月15日、春日八郎記念公園おもいで館の入館者数が50万人となり、齋藤町長より記念品の授与が行われました。節目の50万人目となりましたのは、埼玉県久喜市在住の藤田ご夫妻です。記念館は、今年度展示物のリニューアルを行いました。入館無料ですので、一度ご覧になられた方もこの機会にぜひお越しください。ご来館をお待ちしています。

第8回市町村対抗福島県 軟式野球大会



9月13日、郡山市開成山野球場をメイン球場に大会が開幕しました。

開会式直後の開幕戦第1試合で「会津坂下町」VS「塙町」の試合が行われました。

開幕戦に相応しい、息詰まる投手戦となりましたが、会津坂下町打線は塙町の古橋兄弟バッテリーの前に2安打に抑えられ0-1で惜敗しました。

江川弘樹監督は「選手みんなは頑張ってくれた。改めて1点の重みを痛感した。来年こそは初戦突破できるようなチームを作り大会へ臨みたい。」と来年を見据えて力強く語りました。



ダリィちゃん(塙町)とバンビィは開会式に華を添えました

秋の全国交通安全運動 出動式

9月17日、会津坂下警察署駐車場で秋の全国交通安全運動出動式が開催されました。式では坂下三人小町の大竹梨沙さんが交通安全大使として委嘱され、会津坂下警察署長が出動するにあたり「昨年に比べ交通事故は減少していますが、高齢者の重大事故等が最近頻発しているため交通安全意識の重要性と交通ルールの遵守を呼びかけていきたいと思います」とあいさつしました。

交通安全パレードでは、ハーレーダビッドソン愛好会の協力のもと、パトカーと白バイが先導し、町内を周回した後、柳津町役場まで向かい啓発活動を行いました。



広報写真が動き出す！広報あいづばんげでAR動画が見られます！

スマートフォンをお持ちの方でフリーソフト「AURASMA」(無料アプリ)をインストールしていただくと、広報あいづばんげの指定された写真・記事にスマートフォンをかざすだけで動画が自動再生されます。

今月号は、表紙の稚児行列と神輿渡御の様子と、2・3ページの秋まつりの各地区の山車コンクールや提灯行列の様子をご覧ください。次号からもイベントなどの動画について配信していく予定です！

・[iphone] [ipad] の場合
App storeから
・[Android] の場合
Google playから「AURASMA」で検索してインストールしてください。

起動したら新規登録し、右下検索画面で「会津坂下町」と検索します。「フォロー」をタップして選択します。画面下部中央の四角マークを押して指定の写真をかざすと動画を見ることができます。



まちの話題



第44回世界児童画展開催

9月12日～15日までの4日間、中央公民館で「国際交流協会創立20周年記念事業第44回世界児童画展会津坂下展」が開催されました。

開会式では、主催の実行委員長、福島中央テレビ、来賓の町議会議長よりあいさつのあと、関係者によるテープカットが行われました。

会場には世界各国から表現豊かな800点をこえる絵画作品が展示されました。



開催中は、会津坂下町だけでなく、県内各地から家族連れなどたくさんの人々が訪れ、思い思いに作品への感想を述べるなどし、賑わいを見せていました。

坂下南幼稚園にキビタンがやってきました！

福島県では子どもたちに元気と笑顔を届けるため県内の保育所や幼稚園に訪問する活動を行っており、9月16日にキビタンが坂下南幼稚園にやってきました！

多目的ホールではキビタンクイズ大会やキビタン体操などが行われ、園児たちは楽しく参加していました。また、最後にはキビタンと握手や抱きついたりして触れ合い子どもたちの笑顔が広がりました。



宝くじ助成事業で「コミュニティバス」を整備しました

町では、(一財)自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成金を受け、「コミュニティバス」を整備しました。

今回整備した「コミュニティバス」は29人乗りで、高齢者教室や、幼稚園・保育所の交流事業、地区コミュニティセンターの地域づくり事業などに利用します。

宝くじ助成とは

一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一環として、安心な地域づくりや共生のまちづくりに対して助成を行う制度で、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。



整備したコミュニティバス



高齢者にやさしい補助ステップ



まちの話題

町教育委員に

わたなべ しゅういち 渡辺 秀一さんを選任

平成22年より4年間、教育委員としてご尽力いただきました、長谷川一成さん（東原）の任期が満了となりました。

後任には、渡辺秀一さん（窪）が、議会の同意を得て任命されました。

10月1日、辞令交付式が行われ、齋藤町長から辞令が交付されました。



渡辺さんは「これまでの経験を生かし、次世代を担う子どもたちのため、教育委員の責務を誠心誠意努めてまいります。」と抱負を語りました。

第22回下水道 フェスティバルを 開催します！

今年は「健康と産業と 文化の祭典」と同時開催

～げすいどう
みずのみらいを
まもるまち～

ここに来れば
下水道の仕組みや
役割がわかるよ！
みんな見に来てね～



下水道マスコット
キャラクター「スイスイ」

▼日 時
11月3日（月）
午前9時～午後3時

▼場 所
中央公民館（展示・相談会場）
坂下中央浄化センター
（施設見学会場）

会 場
浄化センター

駐車場

● 佐藤電設(株) 様
● すぎ家様

国道49号

施設見学に車でお越しの際は、町総合車庫前の駐車場をご利用ください。

▼内 容

- ・中央浄化センター施設見学
- ・下水道相談コーナー
- ・各種展示 ・その他

▼問い合わせ先

建設課 上下水道班
☎ 84-1531



健康と産業と文化の祭典 開催します

本年も「健康と産業と文化の祭典」を盛大に開催します。

様々な団体によるイベントや町民の方の図画等の作品を展示しますので、皆さんぜひご参加ください。※詳しくは役場前案内板やチラシでお知らせします。

▼日 時（メイン）
11月3日（月）文化の日
午前9時～午後3時

▼場 所
金銀交流サロン
健康管理センター
中央公民館、町民体育館周辺

▼問い合わせ先
産業課 農林振興班
☎84-1505
生活課 福祉健康班
☎83-1000
教育課 社会文化班
☎83-3010

